

第1回理事会 議事録

一般社団法人 尾道青年会議所
2022年度 第1回 理事会議事録

日時：2022年 1月 7日（金）19：00～

場所：尾道国際ホテル

（出席者）

今岡正英・安楽城大作・島田元太・高升純・吉田雄太・歌一行・高橋建太・加藤雅崇・村上康・村橋聡・大池慎三・平岡良之・内海洋平・村上直弘・加藤雄大・半田祐喜・小西琢真・沼尾一・島田昌広・大西貴明・中島裕一郎・高垣悟・安保大輔・吉田嵩正

（欠席者）なし

（遅刻）なし

（早退）なし

1. 開会：（大西貴明）

開会の前に、先程臨時正副をさせていただき、新年例会に関してと、京都会議に関して話し合いをさせていただきました。1月・新年例会に関しては通常ガイドラインに従いますと通常開催となるのですが、まん延防止も尾道市で出たというのもあり、一度委員長、副実行委員長にアンケートを取らせていただきまして、来週の10日月曜日までに各委員会のメンバーの意見も聞きながら委員長に取りまとめていただき、アンケートにご回答頂いて意見を吸い上げたいと思っています。その後正副を行い、そこで方向性を決定しようと思っています。アンケートに関しては事務局長からLINEで流させていただきます。

京都会議に関してですが尾道JCとして現地参加を行うことは取りやめます。各メンバーにはLINE等で先にお伝えいただいても構いませんが正式な案内も出させていただきます。

2. 点鐘：（今岡正英）

3. JCI クリード唱和：（加藤雄大）

4. JCI ミッション並びにJCI ビジョン唱和：（島田昌広）

5. JCI 宣言文朗読並びに綱領唱和：（内海洋平）

6. 出席者の確認：（中島裕一郎）

7. 配布資料の確認：（大西貴明）

8. 議事録署名人並びに議事録作成者の氏名：（今岡正英）

9. 議題の確認：（大西貴明）

10. 理事長挨拶：（今岡正英）

皆さん、こんばんは。そしてあけましておめでとうございます。

本日も年始のお忙しいところ理事会にお集まりいただきましてありがとうございます。

第1回理事会 議事録

本日から2022年度が本格的にスタートします。本来であればスムーズに進行できるかと思っていたのですが直近のコロナの状況によって少しこれからどうなるだろうとってしまうようになってしまいました。

先程大西専務からありましたように、新年例会についてですが私自身としてはやりたいという気持ちはありますが、感染状況と今後のことを考えますと私が一存で押し切っても良くないのではないかと思います。先程臨時正副で話をしまして皆様の意見も踏まえた上で判断をしていこうということになりました。来週アンケート結果をもって皆様にご報告をしたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

そして2021年度、安楽城理事長をはじめといたします理事構成メンバーの皆様、大変1年間お疲れ様でした。

最後、後半部分も対外事業もでき良い形でバトンを頂けたと思います。

本日は2021年度の報告議案等もありますので、そちらをもって2021年度は終えることになるかと思います。最後まで宜しくお願い致します。

今日は2022年度最初の理事会ということですので、この1年間の道のりを、山頂を目指すまでの道のり山登りに例えて少し話をしたいと思います。

まず去年はできませんでしたが、山を登っていく最初というのはゆるやかな上り坂です。その時は頂上は見えずにスタートするわけですが、その中で、一つ目の山を目指します。これが皆さんで言うところの1つ目の事業です。まずはその見える山に向かって、なんとかそこを乗り越えようと努力をしていきます。

ただここで注意しなければならないのが、山は一つで終わらないということです。

乗り越えようとした時に、また次の山が見えていて、それを越えてもまた次の山が見えてきます。1つの事業を終える前に、次の事業というものが見えてきて準備をしていく必要があります。一つの事業が終わって次の事業というわけではなく、常に山を越える前に次の準備、そしてその次の準備もしておかないといけないということです。並行して2つ3つの準備が必要になります。なので常に休まるどころがなく、非常に大変な道のりだとは思いますがその中で、時折、感動的な景色が見えることがあるんですね。その景色というのが事業に例えるのであれば事業を行っていく中での喜びであったり嬉しさであると思います。なのでそういった喜びを感じながら、しんどい中にもそういった喜びがあることで山を登っていくことができるのだと思います。

最終的には頂上に達したとき、要するに1年間の締めくくり、年度末までやりきったということですが、そこにたどり着いた時には、また違った景色も見れますし、今までに味わったことのないような達成感を得ることができると思います、ですので皆さんも是非、その景色

第1回理事会 議事録

を見るために、達成感を味わうために頑張っていたきたいと思いますし私自身も皆さんとともにこの1年間この道程を歩んで参りたいとおもいますので1年間どうぞご協力のほどよろしく願いいたします。本年度、どうぞ宜しくお願い致します。

以上で理事長挨拶とさせていただきます。本日も宜しくお願い致します。

11. 直前理事長挨拶：(安楽城大作)

皆さんあけましておめでとうございます。旧年中は1年間大変お世話になりました。おかげさまで大変な時期ではありましたがなんとか乗り越えてこの2022年度に引き継げたかなと思っております。これも皆さんのご協力のおかげかなと思っております。本当にありがとうございます。

今日から2022年度が本格的にスタートということですが先程今岡理事長が1年を山登りに例えられておりましたが先程開会から伺っておりますと専務の司会であつたり元気が足りないのではないかなと、もう少し明るくないと登山をすることはできないのではないかなと思いますので、少しきな臭い状況ではありますがこういう状況だからこそ明るい前向きな気持でこれからスタートしていただきたいなと思いますし、去年もそうでしたが私も理事長として何をやって、何をやらないかと判断させていただきましたがそれを判断していくにあたってみなさんがどういうふうと考えられているのかというのは正直わからないことのほうが多いです。みなさんがマイナスに捉えられているのではないかなと感じると我々もネガティブな決断しかできなくなってきてしまいますのでこういう状況に対して今岡理事長をなんとか盛り上げていこうという思いを持って、理事の皆さんが積極的にポジティブな反応をしていっていけば今年もより良い一年になるのではないかなと思いますので、始まりですが踏ん張りどころだと思いますので頑張っていたきたいと思います。

去年1年間理事長として私が理事の皆さんにお願いしていたのは、青年会議所というのはそれぞれのリーダーを育てる場だと思っております。そして理事会というのはリーダーになる役割を受け持っている方々だと思っております。私が1年色々やってきて本当に思うのは人のために何かができる、人を喜ばせてあげたり、人を思いやってあげたり、人のために行動ができない人はいつまでたっても人の言うことを聞くことしかできないんだなと最近は感じています。それではリーダーにはなれませんので、やはり皆さんそれぞれの役割の中でどうやって人を喜ばせていくかというところに重点をおいて一年間やっていけば良い事業ができると思いますので、委員長だけではなく副理事長、副委員長と皆さん一緒になって頑張っていたいただければなと思います。

最後になりますが今年は今岡理事長の守破離というテーマの下皆さん活動されると思いますが粋な心だけは破ったり話したりせず守ってもらって活動していただければと思いますのでそれだけは宜しくお願い致します。

それでは皆さん一年間頑張ってください。

第1回理事会 議事録

12. 理事長報告：(今岡正英)

資料にて確認

13. 委員会報告：

【65周年特別室】(吉田雄太)

「65周年実行特別委員会」(村上康)

記載の通りになります。

「総務広報委員会」(村橋聡)

記載の通りになります。ホームページやSNSを1月1日から順次更新しております。ご確認の上いいね等していただけるとありがたいです。

【地域創造室】(歌一行)

「共創まちづくり委員会」(平岡良之)

記載の通りになります。本日協議事項1件あります。宜しくお願い致します。

「まちの未来創造委員会」(村上直弘)

記載のとおりになります。ブロックアカデミーの打ち合わせ資料の引渡しをしました。

【人財育成室】(高橋建太)

「青少年育成委員会」(半田祐喜)

記載の通りになります。1月13日に委員会予定です

「会員拡大委員会」(沼尾一)

記載の通りになります。審議事項が1件ありますのでよろしくお願い致します。

14. 審議事項：(大西貴明)

第1号議案 11月例会 事業報告(案) 決算(案)に関する件

(吉田嵩正)

【資料説明】(資料1-1~3、1-8~11)

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決

第1回理事会 議事録

第2号議案 クリスマス会 事業報告(案) 決算(案)に関する件
(吉田嵩正)

【資料説明】(資料2-1~4)

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(小西琢真)

今年教育の委員会で子供向け企画などの参考にしたいのですが、予算の会場装飾費が当初の予算よりも上がっていますが何か原因がありましたか？

(吉田嵩正)

ヘリウムガス等の費用がはりました

(加藤雅崇)

今年クリスマス担当ですので教えていただきたいのですが、クリスマスツリーの買い替えを考えたほうが良いとありますがどの様な状況でしょうか。

(吉田嵩正)

運ぶ際に壁などで擦ってしまうと折れてしまう状態ですので今後も事務局にある物を使うのであれば買い替えを考慮したほうが良いかと思えます。4階にありますのでご確認下さい。

(加藤雅崇)

奥様向けのプレゼントが任せたほうが良いとありますが何故そう思われたのでしょうか。

(吉田嵩正)

なにか用意したほうが良いという意見がメンバーからあったので花を用意しましたが、予算を考えると準備できるものに限界があります。そういう意味でそれぞれメンバーに準備してもらったほうが良いのではないかと思いました。

(内海洋平)

クリーニング代が計上されていますがこれは毎年クリーニングされているのでしょうか。予算で上げられていなかったのが次年度以降毎年必要になるのであれば上げておいたほうが良いかと思いました。

第1回理事会 議事録

(吉田嵩正)

毎年終わってからクリーニング代を見てびっくりすると思うのですが、見積もりを取ると1万5千円ぐらいと言われました。特殊な物なのでクリーニング代が思った以上にかかるので1万円程度は毎年予算で見ておいたほうがいいと思います。

(島田昌広)

実施上の問題点に中学生、ある程度大きいお子様が遠慮してしまう設えになってしまったとありますが、これは実際にそのぐらいのお子さんが来られたということでしょうか？また来られるかどうかは事前に把握されていたと思いますが工夫できたことがあったかどうか教えて下さい。

(吉田嵩正)

ケーキ作りやお菓子集めなど低学年が遊べるものと高学年が楽しめるダーツなどで枠を分けてもよかったのではないかなと思いました。

※全会一致で審議可決。

第 3号議案 卒業例会行事 事業報告(案) 決算(案)に関する件

(小西琢真)

【資料説明】(3-1~2)

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

(内海洋平)

タクシーをOB・特別会員の方に手配するとありますがあれだけの人数がいてどこに手配をかけるかなど方法に決まりはあるのでしょうか？

(小西琢真)

決まりはないと思います。例年タクシーを呼んでいるので今年はないのかと意見があったので配慮する必要があったと思います。

※全会一致で審議可決

第 4号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【JCライフの発行】

第1回理事会 議事録

事業報告（案）に関する件

（小西琢真）

【資料説明】（資料4－1～2）

（今岡正英）

こちらの議案に関しましてご意見・質問等ある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決。

第 5号議案 活動記録の整理・保存及び広報活動の実践【情報通信技術（ICT）を活用】
事業報告（案）決算（案）に関する件

（小西琢真）

【資料説明】（資料5－1～2）

（村上直弘）

先程述べられた去年から Instagram と Twitter を始められたということで今年私も Twitter をフォローさせていただきました。今年も総務の村橋委員長が楽しい投稿をしてくださると思っておりますので引き続き頑張ってくださいと思います。

（加藤雅崇）

次年度への引き継ぎ事項にカメラに関して充電器がなくシャッターが壊れているとありますがこれはいつ使う物でしょうか。

（小西琢真）

基本的には例会や事業の際に写真を取る場合このカメラを過去使っていました。ただ最近ではスマートフォンのカメラ機能が優れているため携帯電話で取ることが多いです。充電に関してはスマートフォンの充電器などを使えば充電はできますしシャッターも指で押さえれば使用は可能です。ただ長い時間使うと処理時間に時間がかかってしまい携帯電話のカメラのほうが良いということになっているので最近はあまり使っていません。ただ公式な場ではカメラのほうが良いという意見もあるかと思っておりますのでその際にはこのカメラを利用していただければと思います。

（今岡正英）

賛成の方は挙手にてお願いいたします。

第1回理事会 議事録

※全会一致で審議可決。

(今岡正英)

2021年度の議案は以上となります。

第 6号議案 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 理事長の選定(案)に関する件
(大西貴明)

【資料説明】(資料6-1~2)

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。こちら人事案件となっておりますので賛成の方は拍手にてお願い致します。

※賛成多数で審議可決。

賛成ありがとうございます。1年間宜しくお願いいたします。

第 7号議案 2022年度 一般社団法人尾道青年会議所 委員会構成図(案)に関する件
(今岡正英)

資料7-1をご確認下さい。ご覧頂きましてご意見・ご質問ある方は挙手にてお願い致します。

無いようですので採決に移ります。こちら人事案件となっておりますので賛成の方は拍手にてお願い致します。

※賛成多数で審議可決。

第 8号議案 2022年度 理事予定者会議における審議上程事項の追認(案)に関する件

(大西貴明)

【資料説明】(資料8-1~3)

(今岡正英)

第1回理事会 議事録

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。こちら賛成の方は挙手にてお願い致します。

※全会一致で審議可決。

第 9号議案 会員拡大の調査・研究・実践 事業計画（案）予算（案）に関する件
（沼尾一）

【資料説明】（資料9-1~4）

（2）～（8）の内容に関しまして（6）事業内容の1.拡大レースにてチーム数が14チームに変更となっております。また今回添付として新たにOBリストの方を回覧資料として入れております。安保セクレタリーより順次回覧させていただきますのでご確認のほど宜しくお願い致します。リストの中にOBのご子息という記載がある方がOBのご子息・ご令嬢となっております。また20歳未満の方の情報も上げており、こちらに関しては今後の拡大対象者ということで早期に皆さんに情報を共有することで早めのアプローチを長くできるということで今回記載させて頂いております。

（9）の会議での意見とその対応にて多くご質問いただいた拡大手法に関しまして資料9-18にて新たに内容を追加しましてご説明させていただいております。チーム数は当初の予定より14チームということで組織図を見ながら組ませていただき1チーム5、6名ということになりました拡大する上での手法が例年と少し異なってくると思われま。また過去の検証に関してもご質問いただきましたので資料9-29、30を追加させていただきます。

（今岡正英）

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問のある方は挙手にてお願いいたします。

（村上康）

過去の検証の所で170社を達成するには2社の訪問が必要と言うことですが、20名の本入会を獲得するには1チームのノルマ1件の訪問では目標到達ができないと思いますが何故ノルマを1件にしたのか教えて下さい。

（沼尾一）

ノルマ設定に関しては委員会でも意見が出ました。170社最低目標で月2社訪問をという話も出ましたが、それぞれのメンバーの仕事の状況や家庭環境などもあり、拡大委員会としては2訪問してほしいと言う気持ちはあるものの、お願いベースで今回の理事会に承認ができればと言うふうな気持ちで2社訪問行ってほしいという気持ちを伝えていただければと言うふうに思っ

第1回理事会 議事録

おります。ノルマは1件ですが気持ちの部分で委員会内で共有していただければと思います。

(村上康)

そのつもりで頑張らせて頂きます。

(加藤雄大)

そもそも訪問件数のみで評価されるようになっていますが、コロナ禍で中々会えない中でどのように訪問件数を増やしていくのか、どういう工夫ができるのかについてなにか考えがあれば教えて下さい。

(沼尾一)

9-20に簡単に説明させていただいておりますが、対象者に実際に会えない場合にZOOMでの面談でもポイントが入る形にしております。会いづらい状況ですので個々で訪問しても良い状況かどうかを確認し、臨機応変に訪問計画を立てていただければと思います。

(加藤雄大)

ZOOMでの面談もポイントに入るということですが、いきなり初見でZOOMは逆にハードルが高いのではないかと思います。例えばゴルフを一緒にしたですとかそういったところでもポイントがつくようにしてもらったほうが効果的なのではないかと思います。現在のルールは訪問数を獲得するためのルールに見えますが本質はそちらではなく仮入会員を増やすことが本質であると思いますので状況に合わせてルール変更なども考慮していただければと思います。

(沼尾一)

仮入会のポイントを一人3ポイントと大きくしているので仮入会員数の方でポイントを稼いでほしい。

(加藤雄大)

結果が出れば3ポイントでフィードバックされるというのはありますが、対象者を追って行く中でのモチベーションなどもありますのでそこに関しては最終的に仮入会してもらえれば3ポイントというのはわかりますが追いかけて最終的に難しかったという場合もあるかと思いますがプロセスの方も見て上げたほうが良いのではないかなと思います。

(加藤雅崇)

第1回理事会 議事録

コロナ禍で先が見えない状況で、緊急事態宣言が出る可能性も十分にありえると思います。その際にどうやって行くかという方針は特に出さずにその都度判断して臨機応変に拡大していくという理解であっているでしょうか。

(沼尾一)

有事の際はその都度臨機応変に状況を見ながら判断しなければならないということになってくると思います。その際には訪問しても大丈夫かどうかなど私に相談してください。

(加藤雅崇)

異業種交流会に関してはコロナが拡大している場合どうする予定でしょうか。

(沼尾一)

異業種交流会は緊急事態宣言化であれば中止、まん延防止などに於いても状況を見ながらではありますが基本的には中止になるのではないかと考えております。異業種交流会はあくまでも拡大手法の一つですのでこちらがメインと言うよりは訪問して足を使って人数を稼ぐという方を拡大委員会としては重きを置いて考えております。

(内海洋平)

訪問は基本的にチームごとでお願いします、委員長は基本同行しませんとありますが、委員長がいたほうが効果がある場面や、仮入会になった場合拡大に入ることになると思います。その際のコミュニケーションやフォローのために要望があればできればメンバーも含めて同席したほうが安心感もあり良いのではないかと思いますのでどうでしょうか。

(沼尾一)

確かに拡大対象者とつながりがある場合はという記載をしております。これは170社という母数を稼ぐためにこういった記載の仕方をさせていただいております。私が他の委員会の訪問に同行するのではなく、その間に私の方で2社に訪問するなど母数を稼ぎたいと思っておりますのでこの記載となります。が状況次第ケースバイケースで同席しようと思いません。

(村上直弘)

回覧資料の拡大リストに関して大部分未調査の状態、170社訪問予定となっている状況で問題ないのでしょうか。

(沼尾一)

リストは250名リスト化しています。その中でご自分の行きやすいところから回ってい

第1回理事会 議事録

ただくので、未調査の多くは拡大研修委員会がメインで訪問・電話調査をする予定です。今後少しずつ情報を更新していこうと思っております。

(村上直弘)

それでは今後もリストはブラッシュアップされていく予定ということでしょうか。

(沼尾一)

その予定です。

※全会一致で審議可決

第10号議案 例会・総会の設営及び運営【2月例会時間の変更】 事業計画（案）に関する件

(村橋聡)

【資料説明】(資料10-1~2)

資料10-3の次第に関してですが日時の時間のところを「18:30~21:00」に、14. 点鐘の下に「15. 例会行事 終了21:00」を追加と修正させて下さい。

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問等ある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですので採決に移ります。賛成の方は挙手にてお願いいたします。

※全会一致で審議可決。

第11号議案 その他

削除。

(今岡正英)

以上にて審議事項は終了となります。始まってから時間が経ちましたのでここで一旦休憩とさせていただきますと思います。

15. 協議事項：(今岡正英)

第1号議案 例会・総会の設営及び運営【定時総会の開催】事業計画（案）について

(村橋聡)

【資料説明】(資料11-1~2)

第1回理事会 議事録

11-5、6が案内文となります。例会まで残り1週間のタイミングで案内を出す予定です。11-7がZOOM開催時の代用となります。少人数で集まるためやり取りが必要なメンバーのみ事務局に集まって頂きます。申し訳ございません、メンバーに加藤事務局長が入っていますがこちらは歌専務理事の間違いとなりますので修正をお願い致します。

(今岡正英)

こちらの議案に関しましてご意見・ご質問等ある方は挙手にてお願いいたします。

無いようですのでこちらの議案は閉じさせていただきます。

第2号議案 2月例会 事業計画(案) 予算(案) について

(平岡良之)

【資料説明】(資料12-1~3)

(歌一行)

平岡委員長、よければ予算の方の説明もしていただければと思います。

(平岡良之)

【資料説明】(資料12-4、5)

(歌一行)

補足となりますが先程エイチ・アイカンパニーさんの費用を60,000円と説明されていましたがこちらは6,000円となりますので宜しくお願い致します。

(半田裕喜)

神輿を担ぐ際に衣装に着替えるとありますが女性のメンバーもいらっしゃいますが着替える場所等決めていけば教えていただけると助かります。

(平岡良之)

基本的には女性メンバーが神輿を担ぐというのは現実的ではありませんし、女性メンバーには法被を上に着ていただくだけになりますので着替えの際には一旦女性メンバーには退出していただいて着替える形になります。

(加藤雅崇)

尾道青年会議所に入ってから一度も祭りを経験したことがないので楽しみです。

講師の坂本先生は経歴も長く一宮神社の青年部に所属されている方ということで面白い体

第1回理事会 議事録

験をされてきているかと思うのですが、講演などされたことがある方でしょうか。また資料はないのでしょうか。

(平岡良之)

私の知る範囲ではご講演経験はないと思います。資料もございませんし経験もございません。が、それであるが故に今回対談形式という形を取らせていただき、時間配分等は入念に打ち合わせしながら内容を詰めていこうと思います。

(加藤雅崇)

祭りの歴史をしらないので、祭りの歴史やJCの関わりについても対談に盛り込んで教えていただけるとありがたいです。

(沼尾一)

タイムスケジュールに全体で神輿を担ぐ時間を30分とそれなりの長さで取られていますが、コロナ禍によりZOOMで開催となった場合この30分をどう埋める予定か教えて下さい。

(平岡良之)

コロナの状況でも実施できるように考えています。神輿は担げなくはなりますがOBのインタビューの時間や坂本氏との対談を長めに取り、内容を充実させていきたいと思っております。

(村上康)

手法の説明の最後に前日に動画を配信してモチベーションを上げるとありますが、配信とはどのぐらい前にどのように行う予定なのか内容も教えてください。こういった配信は案内を出しただけだとあまり見ない方も多いかと思うので見てもらうような工夫もあれば教えてください。

またもう一点ですが神輿を担ぐのが雨天の場合はどうにするのでしょうか？

(平岡良之)

動画の事前配信はメールで行います。委員会で事前に動画を見てモチベーションをあげようという話が出た場合にあまり長い動画だと見ない方もいると思いますので、YouTubeで5分ぐらいの動画をと考えています。見ることにするハードルを下げたいと思っています。メールだけでは見ない方もいらっしゃると思いますので各委員長にご協力いただくことにはなるのですがLINE等で告知していただくなどご協力いただければと思っております。

第1回理事会 議事録

天候に関してですが、2月の天候は1年間で一番雨が少ない月ですが、大変寒いと思います。1週間前には天気を注視して判断しようとは思っていますが、基本的には寒くても雨でも担ぐのが神輿ですのでそこはご理解頂いた上で雨具をご準備いただく等、防寒対策もしていただいた上で参加していただければと思っております。

(村上康)

委員会内でも集まった際に動画を見るような時間を取れば見てみようと思います。またどんな天候でも担ぐとのこと承知しました。

(加藤雅崇)

予算に関して神輿を担ぐのに保険は必要ないのでしょうか。

(平岡良之)

保険の件ですが、一宮神社から今回神輿をお借りする際に2名ほどお手伝いに来ていただけるとのこと、神輿が落ちるといふことはありえないと思っはいるのですが、その意見は正副理事予定者会議でも出まして、現在保険の見積もりを確認中です。今後審議の段階反映させる予定です。

(加藤雅崇)

それは神輿を傷つけてしまった場合の保険のことでしょうか。私が気になったのは担いだ人が怪我をしたときのための保険を想定していました。予算がかつかつですのでどこから捻出するのかなども教えて下さい。

(平岡良之)

人が怪我をした場合の保険は想定していませんでしたのでそちらは確認します。法被のクリーニング代ですが確認したところ状態が悪くなかったのでしたほうが良いと思ひ計上させていただきますが、これを使用されたメンバーでクリーニングしてもらうという形にすれば予算を捻出できるという意見もありますので、審議までに保険料も含め内容を詰めていこうと思います。

(加藤雅崇)

エイチ・アイカンパニーの警備は必要なのでしょうか。

(平岡良之)

今回はベイタウン周りの道路を歩くので、警察署に届け出る必要がありました。その際に警備が必要であると伺っております。

第1回理事会 議事録

(村橋聡)

2月例会の案内文章の出欠の締め切りが期間が配信から短すぎると思いますので変更をしていただけたらと思います。

(平岡良之)

総会の締切と合わせる形にしようと思います。

(沼尾一)

神輿を担ぐ時間が30分ということになっていますが、先程のお話だと補助が2名はいられるということで8名の方が担ぐということ担っているかと思うのですが、30分の間でどういうコースでどのように担ぐのか、どう交代するのかと言うのがわかりにくいので審議までに資料を用意していただけたらありがたいです。

(平岡良之)

検討させていただきます。

(加藤雅崇)

仮入会員の方は参加できるのでしょうか。参加できれば尾道に住んでいる方にとって当たり前の行事の裏側を知ることのできるのいいと思います。

(平岡良之)

沼尾委員長と相談して仮入会員も参加できるよう対応していきます。

(島田昌広)

先輩方の経験であったり学びを吸収するというどちらかと言えば過去に焦点を当てている設えに見えますが、これはコロナが収束したときに動き出すための学びの場であると捉えればいいのでしょうか、それともこういったコロナの状況であっても伝統文化を受け継いでいく考え方や手法などを行ったことも学ぶことができるのかどうか教えて下さい。

(平岡良之)

コロナで2年間ともに活動ができていないことによってこれまで先輩方が築いてこられた伝統文化をどれほど継承できているのかという部分が私自身祭りの委員長に決まってきたり色々話を聞いてきましたが、この2年間は全ては伝わっていないと私自身も感じておりました、是非これをいい機会としてこれからJCで活躍していく若手の方々にも知っていただきたいのでこの様な設えにしておりますので、コロナが収まるかどうかは関係なくこ

第1回理事会 議事録

れを機に学んでいただきたいと思います。

(島田昌広)

一般の人がどこかで情報を得て神輿を見に来る可能性もまったくないわけではないと思うのですがそういった場合の対応は考えられているでしょうか。

(平岡良之)

まん防が明けたからと言って神輿を担ぐということが許されるかどうかという私の中でも疑問はありますのでできれば尾道青年会議所の中だけで行いたいと思っています。なかなか情報が漏れることはないと思いますし20時過ぎのベイトウンの中の通りで行いますので人通りの心配もそこまではないものと考えております。

(小西琢真)

まず意見となりますがベッチャー祭りの打ち上げ時に尾道青年会議所の席は一番上座に用意されていました。尾道JCの名前の重さや歴史をその時に強く感じました。現役会員がこれから抜けていくので伝統を次世代につないでいけるような例会にしてほしいと思っていますので是非頑張ってください。

委員会メンバー宛の案内文章が特別会員向けの様式になっていますので、現役会員用に変更していただければと思います。

(平岡良之)

案内文章は現役会員向けの様式に変更させていただきます。

(加藤雅崇)

平岡委員長にとって伝統文化とはどういったものなのか、何を尾道青年会議所のメンバーに持って帰ってほしいのか思いを教えてください。

(平岡良之)

私が思う伝統文化はここにありますが先輩方が紡いでこられたこれまでの歴史や宮とのつながり、当然それ以外にも他の委員会がそれぞれやってきたことがあると思うのですが、今回私は祭りの委員長として仰せつかりましたのでこの祭りにフォーカスした上での伝統文化ということで神輿などの今までまちづくりの一助、ツールとして紡いでこられたもののことであるとイメージしております。

第 3号議案 その他

削除

第1回理事会 議事録

16. 報告依頼事項：(大西貴明)

資料13-1に出向者の一覧を載せさせていただいております。過去の理事会で出向者に関しまして事務局に一任いただきましたのでこのページの通り振り分けをさせていただいております。手帳にも載りますが副実行委員長、委員長よりメンバーの方にこちらの委員会等伝えていただければと思います。

17. 連絡事項：(大西貴明)

(中島裕一朗)

- ①1月例会・新年例会に向けてのGoogleのアンケートですがこのあと委員長LINEに流しますので委員長の方からメンバーの意見を聞いていただいて10日の17時までに回答をお願いします。
- ②京都会議につきましては中止とさせていただきます。事務局にて予約したものに関してはこちらでキャンセルしますが皆様の方で予約したものに関しましては各自キャンセルをお願いします。
- ③次回上程締切は1月21日の17時までとなっております。

18. 監事予定者講評

(島田元太)

失礼致します。第1回理事会が無事全員出席ということで開催されたことを嬉しく思っております。そして今日が一発目の理事の皆さんが集まった会議となりますが、1月・新年例会と2月総会とこれからどんどん事業が開始されていきます。今の状況としてはあまり良くない状況ではありますが、直前理事長が挨拶で述べられたように前向きな思考をいただいて、理事のメンバーはどうしてもネガティブになりがちですがあまりネガティブになりすぎると委員会メンバーにも影響を与えがちですので、皆さんが必死に考えてこられた事業が少しでも多くどんな形になるかはわかりませんが開催できることを祈念しまして監事好評とさせていただきます。

(高升純)

皆様あけましておめでとうございます。そして今岡理事長、第1回の理事会がこうして開かれたこと、おめでとうございます。私の方からは2つ意見を言わせていただければと思います。まずアンケートに関して、実際に安楽城理事長が率いた昨年度でもアンケートの集計はありましたが、まず理事の皆さんが委員会メンバーに対してどうしてこれをやるべきなのかというところをまず自分の方向性を持った上で説明してやるべきかやらないべきかという方向性を本気で話し合っ出て決定していただきたいと思います。そして決をとって決定したことに対しては皆さんの協力でもし開催となった場合は開催に向けて動いて

第1回理事会 議事録

いただきたいと思います。もう一点が、平岡委員長の協議上程お疲れさまでした。こちらについてですが私個人の意見ですが、資料を見る限り伝統文化について皆さんに学んでいただきたいという思いがきれいに書かれていまして、せっかくの理事会でのプレゼンの場ですので協議にたいしての思いがしっかりと皆さんに伝わるように話していただければ、より例会に対しての思いが皆さんに伝わるのではないかなと思います。というのが上程書類を作るのはかなり大変な作業だと思いますが、資料を見ただけでは、まあ読み込めばわかるのかもしれませんが、その裏面にある委員長の思いであったり、そういうのに触れられる場というのはこの理事会のプレゼンの場だと思いますので、せっかく作っていただいたこの上程資料をしっかりと説明していただいて、思いを共有した上で例会を開催できれば、より思いの詰まった例会になるのではないかなと思います。長くなりますが、伝統文化についての例会を開催する上で平岡委員長の思う何を皆さんに持って帰ってほしいかというのを伝えていただければより議論になるそういった上程になるのではないかと思いました。

以上、皆さん、1年間頑張って下さい。

19. 次回開催日の確認：(大西貴明)

2月 7日(月) 19:00より。尾道国際ホテルにて。

20. 閉会：(大西貴明)

21. 点鐘：(今岡正英)

第1回理事会 議事録

議 長 今 岡 正 英 印

署名人 島 田 元 太 印

署名人 高 升 純 印

作成者 安 保 大 輔